

サイエンスアゴラ in 名古屋

”感じる”世界のデザインを探る ～触覚技術が生み出す新たな価値を考えよう～

触感は、単純に物理量と一対一に対応するものではありません。

その特性を利用することで、

「質量が同じなのに軽く感じる」「硬い物質なのに柔らかく感じる」といった、

新しい価値を生み出すことができます。

触感は、快適性や安心感にも関わる重要な設計要素です。

また、触感是他者と共有することが難しいものです。

他の人の触感の世界を味わったり、コミュニケーションできるようになることで、

私たちの他者や世界への認識が豊かになるかもしれません。

ここでは、トークや体験ワークショップを通じて、こうした触感の不思議や多様性、デザインの可能性について一緒に考えてみたいと思います。

2024年12月15日(日)14:00~17:15
STATION Ai, イベントスペース

参加
無料

定員: 第一部(講演)/100名
第二部(ワークショップ)/第1、2希望で各最大30名
※第一部参加必須

対象: 小中高生/大学生/一般の方

お問い合わせ: 名古屋工業大学

●〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町字木市29番 ●TEL: 052-735-5627
●E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp

申し込みはこちらから



サイエンスアゴラin名古屋

”感じる”世界のデザインを探る～触覚技術が生み出す新たな価値を考えよう～

Schedule スケジュール

13:30 受付開始

14:00~15:35 第一部:講演

14:00~14:05 挨拶:名古屋工業大学 学長 小畑 誠

14:05~14:20 田中 由浩:触覚の主観性と身体性が持つ可能性

14:20~14:35 中川 周士:匠の技はどこまで言語化できるのか

14:35~14:50 林 千晶:ウェルビーイングを育むコミュニティづくり

14:50~15:05 加藤 昇平:AI/Avatorロボットとの会話でつくる健やかなくらし

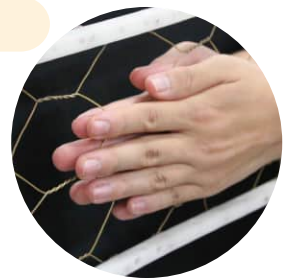
15:05~15:35 パネル・質疑

15:35~16:00 休憩

16:00~17:15 第二部:ワークショップ(2箇所、各最大30名)

・重さの感覚をデザインしよう・ファシリテータ:田中 由浩

・触覚をコミュニケーションに使ってみよう・ファシリテータ:白松 俊(名古屋工業大学 教授)



Lecturer 講演者の紹介



名古屋工業大学 教授/稲盛科学研究機構フェロー
田中 由浩(たなか よしひろ)

2006年東北大学大学院工学研究科博士課程修了。博士(工学)。2021年より現職。NITech Haptics Labを主宰。触覚の原理解明、情報化と活用の研究に従事。触感のデザインや、触覚の共有を通じた身体拡張や共創に関心を持つ。日本化粧品技術者会最優秀論文賞、CEATEC JAPAN審査員特別賞などを受賞。日本ロボット学会理事、IEEE Transactions on Haptics Associate Editor等を兼務。



株式会社Q0 代表取締役社長
林 千晶(はやし ちあき)

花王を経て、2000年に株式会社Q0を創業。2022年まで代表取締役・会長を務める。退任後、株式会社Q0を設立。秋田・富山などの地域を拠点において、時代を代表するような「継承される地域」のデザインの創造を目指す。



中川木工芸 比良工房 三代目
中川 周士(なかがわ しゅうじ)

1968年 京都市生まれ。伝統的な木桶を稼業とする家に三代目として生まれ、現在中川木工芸 比良工房を主宰。幼い頃より木と触れ合う傍ら京都精華大学では現代彫刻を学び、鉄の作品なども制作。大学卒業後、二代目清司(重要無形文化財保持者)に師事。最近では現代アートで学んだことを伝統的な木工と融合させアート性やデザイン性の高い作品を制作している。



名古屋工業大学 教授/NITech AI研究センター長
加藤 昇平(かとう しょうへい)

1998年名古屋工業大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。2015年より現職。知能・感性ロボティクス、機械学習・計算知能・最適化、ヒューマンインタラクション、医工連携情報処理などの研究に従事。AI技術と感性情報科学を応用し、人とロボットの豊かな関係のデザインとすこやかな未来社会の創造をめざしている。文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)、日本知能情報ファジィ学会論文賞などを受賞。日本感性工学学会理事。

Access アクセス

〒466-0064愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号

●JR鶴舞駅から徒歩6分

●名古屋工業大学から
徒歩10分



JR中央本線(2駅)



徒歩6分

徒歩
10分

STATION
Ai

名古屋工業大学

